# 保証とアフターサービス（必ずお読みください）

## ご不明な点や修理に関するご相談は

**修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は**
**お買い上げの販売店にご相談ください。**

**ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合**

**東芝家電修理ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-1048-41

**新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談**

**東芝家電ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（上記以外）06-6440-4411

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日：8:00～20:00受付）

※電話受付：365日・24時間受け付けます。
※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

## 保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。（ただし、パックフィルターはのぞく）**
  詳しくは保証書をご覧ください。

## 補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品は製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- クリーナーに使用している部品は性能向上のため一部予告なしに変更することがあります。

## 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## 修理を依頼されるときは　持込修理

18ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

### ■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

### ■修理料金のしくみ

| 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。 | |
|---|---|
| 技術料 | 故障した商品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |

| 便利メモ | お買い上げ日 | 年　　月　　日 |
|---|---|---|
| | お買い上げ店名 | 電話（　　　）　－ |

**愛情点検**

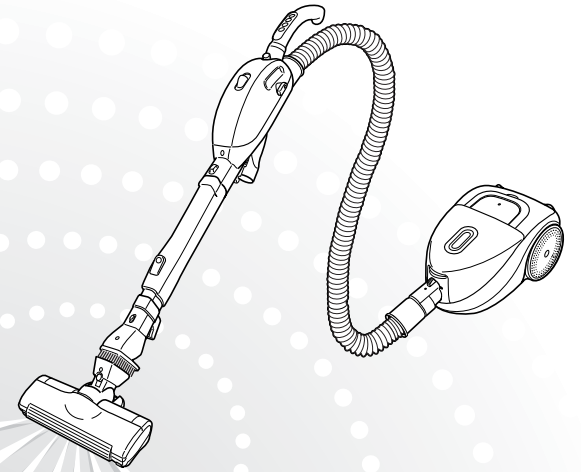
**●長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ！**

| このような症状はありませんか。 | | ご使用中止 | |
|---|---|---|---|
| | ●スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。<br>●電源コードを動かすと運転が止まるときがある。<br>●紙パックを交換しても、保護装置がすぐにはたらいて止まる。<br>●こげくさい臭いがする。<br>●その他の異常がある。 | → | 故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。 |


**東芝コンシューママーケティング株式会社**
家電事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）


**TOSHIBA**

# 東芝クリーナー（家庭用）
# 取扱説明書

形名
# VC-S200EX

- このたびは東芝クリーナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。
- この取扱説明書は再生紙を使用しています。

# 特長

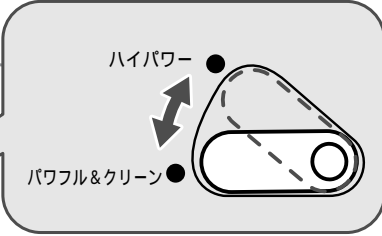
**パワフルな吸引力とクリーンな排気を実現するために、紙パックタイプクリーナーの手元部に新開発の手元カップを搭載した新集塵方式のクリーナーです。**

**手元カップの切換レバーで「パワフル＆クリーン」モードと「ハイパワー」モードを生活シーンに合わせて切り換えできます。**

切換レバー
「パワフル＆クリーン」モードと「ハイパワー]モードの切り換えができます。

通常のお掃除に

## 「パワフル&クリーン」モードでお掃除

- 髪の毛や綿ホコリなどの大きなゴミを手元カップでキャッチします。
- 細かいゴミを本体の高性能トリプルパックフィルター（VPF-7）で捕集するのでパワーが持続し、排気もキレイです。
- 手元カップにたまったゴミは、腰を曲げずに捨てることができます。

しっかりお掃除に

## 「ハイパワー」モードでお掃除

- ゴミをまとめてキャッチします。（手元カップにはゴミはたまりません）

## もくじ

# 安全上のご注意 必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

**表示の説明**

⚠ **警告** 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。

⚠ **注意** 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

**図記号の説明**

禁 止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指 示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注 意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

## ⚠ 警告

分解禁止

**改造はしない　また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない**
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

禁 止

**電源コードは黄マーク以上引き出さない**
**電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない**
**また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない**
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止

**電源コード、電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

接触禁止

**床ブラシ・ブラシの回転部、自動停止装置など底面には触れない**
手などをけがすることがあります。特に小さなお子さまにご注意ください。

100V・
15A以上

**電源は交流100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使う**
火災・感電の原因になります。

禁 止

**電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない**
電源コードの損傷により、感電の原因になります。

プラグを
抜く

**お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
**また、ぬれた手で抜き差ししない**
感電・けがの原因になります。

水洗い禁止

**本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部・お手入れカバーをのぞく）・ワンタッチどこでもブラシ（ブラシ毛部をのぞく）は絶対に水洗いしない**
感電・故障の原因になります。

禁 止

**灯油、ガソリン、シンナーなどの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物を吸わせない**
火災の原因になります。

根元まで
差し込む

**電源プラグは根元まで確実に差し込む**
感電・発熱による火災の原因になります。

水場での
使用禁止

**水まわりや風呂場での使用は絶対にしない**
感電の原因になります。

ほこりを
とる

**電源プラグとコンセントのほこりなどは定期的にとる**
感電・発熱による火災の原因になります。



## ⚠ 注意

プラグを
持つ

**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く**
プラグの刃が変形したり、電源コードが断線して感電・ショート・過熱により発火の原因になります。

禁 止

**吸込口をふさいで長時間運転しない**
過熱による本体の変形・発火の原因になります。

プラグを
持つ

**電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う**
電源プラグがあたってけがの原因になります。

プラグを
抜く

**使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く**
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁 止

**排気口をふさがない**
火災の原因になります。

火気禁止

**火気に近づけない**
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

まっすぐ
に引く

**電源コードは、まっすぐ引き出す**
電源コードを上に引っ張りながら引き出すと本体の引き出し部と電源コードがこすれて破損し、感電・発火の原因になります。

禁 止

**引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない**
爆発・火災の原因になります。

禁 止

**ホース差込口、ホース、伸縮延長管の接点にピンなどを入れない**
感電・破壊の原因になります。

# お願い

### このクリーナーは家庭用です

- 業務用には使用しない。
- 掃除目的以外には使用しない。

### つぎのものは吸わせない

■**水などの液体や湿ったゴミ。**
■ガラス、ピン、刃物など鋭利なもの。
■多量の砂（ペット用砂、パウダー状の粉末など）、小石など目づまりするもの。
■食品用ラップなどの通気性の悪いもの。
●**異臭の発生や本体故障、パックフィルター（紙パック）の集じん性能を低下させる原因になります。**

### 紙パックは必ず東芝製の純正紙パックを使用する

- クリーナーの紙パックは機能部品です。東芝製の純正紙パック以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあります。東芝製の純正紙パック以外の紙パックを使用した場合の紙パックに関係するクリーナーの**性能・品質などの不良は保証できません。**

### 本体運転中は手元カップのゴミプレスレバー、切換レバーを動かさない

- 故障の原因になります。

### ホース、伸縮延長管の先端で直接お掃除しない

- 床が傷ついたり、故障の原因になります。

### 掃除するときは電源コードを十分に引き出す

- 電源コードを無理に引っ張ると、損傷する原因になります。

### 床ブラシ・ワンタッチどこでもブラシを床に強く押しつけたり、本体を急激に引っ張ったり、壁、家具などに強くあてない

- 床、たたみの傷つきや、壁、家具などへの色の付着防止のため、**力を入れずに片手で軽くすべらせてください。**
伸縮延長管に手をそえると伸縮延長管・床ブラシに無理な力が加わることがあります。
- 床用ワックス・つや出し床用洗剤をご使用の場合、塗布面にこすり傷がつくことがあります。
- やわらかく傷つきやすい木床材や、ワックス上のこすり傷が気になる場合は、別売品のソフトフロアブラシのご使用をおすすめします。
- 砂ゴミの上で床ブラシを使うと、床に傷をつけることがあります。床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布に付着している砂ゴミは取りのぞいてください。
- 床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗していると床・たたみに傷をつけることがあります。お手入れの都度、点検してください。

# 各部のなまえとはたらき

## 調節ボタン

- 調節ボタンを押しながら長さを調節してください。
- 長さ調節時や使用時に「シャカシャカ」と音がすることがありますが、内部部品の振動音で故障ではありません。

調節ボタン

**お願い**

運転中に吸込口をふさいで、調節ボタンを押さないでください。急に縮んでけがをすることがあります。

手元スイッチ
グリップ
手元カップ
はずすときはボタンを押しながら
握り管
すき間ノズル 11ページ
接点
カチッ
伸縮延長管
ホース
接点
スタンドストッパー 9ページ
カチッ
接点
ワンタッチどこでもブラシ 10ページ
床ブラシを使用するときは必ず取り付けてください。
お手入れカバー
カチッ
けが注意ラベル
床ブラシ 11ページ

形名表示位置
本体
接点
カチッ

**お手入れサイン**
ハンドル兼用電源コード巻取りボタン 9ページ
排気口
赤マーク
黄マーク
電源コードは黄マーク以上引き出さないでください。（断線の原因になります）
電源コード
運転中は電源コードの巻き取り、引き出しをしないでください。
電源プラグ
車輪
ふた
前ハンドル

### ホース差込口

取りはずしはボタンを押しながらおこなってください。

## 手元カップ

手元カップ
握り管

### 切換レバー



**「ハイパワー」モードでお掃除**
**ハイパワーでしっかりお掃除したいとき**

- パックフィルター（紙パック）にゴミがたまります。

**「パワフル＆クリーン」モードでお掃除**
**パワフル＆キレイな排気でお掃除したいとき**

- 手元カップにゴミがたまります。
- 小さいゴミ、ゴミすてラインをこえて吸ったゴミはパックフィルター（紙パック）に入ります。

### ゴミプレスレバー

- お掃除の前にゴミプレスレバーを前後に動かすと、ネットフィルターに付着したゴミをかき落とし、手元カップの中のゴミが圧縮され、目づまりが改善されます。12ページ
- お手入れサインの赤が点灯したら運転を止め、ゴミプレスレバーを数回前後に動かしてください。

**お願い**

- 本体運転中はゴミプレスレバー、切換レバーを動かさないでください。故障の原因になります。

## 本体内部

必ず取り付けてください。
取り付けないと故障の原因となります。13 17ページ

- **竹炭＆光触媒フィルター**
- **ヘパクリーンフィルター**
- **パックフィルター（紙パック）**

**→高性能トリプルパックフィルター（VPF-7）**

竹炭＆光触媒フィルター
ヘパクリーンフィルター
パックフィルター（紙パック）
（本体装着1枚）

## お手入れサイン

**手元カップのネットフィルター目づまり時期、パックフィルター（紙パック）の交換時期を「お手入れサイン」が点灯、点滅でお知らせします。**

### お手入れサインの確認方法
**（手元スイッチを「自動」または「強」にして確認してください）**

お手入れサインの点灯、点滅を確認したい場合は、ホース先端を約10秒間密閉してください。このときにお手入れサインが点滅すれば正常に機能しています。

※東芝製の純正紙パック以外のパックフィルター（紙パック）を使用した場合、お手入れサインが正常に作動しないことがあります。

| 表示 | 状態 | 処置 | 結果 |
|---|---|---|---|
| 点灯なし | ▶ 目づまりしていません。 | | ▶ 通常のお掃除ができます。 |
| 赤点灯 | ▶ 少し目づまりしてきました。 | ▶ 本体の運転を止めます。ゴミプレスレバーを数回動かしてから、手元カップのゴミを捨てます。（12ページ） | ▶ 消灯 ▶ 通常のお掃除ができます。<br>赤点灯 ▶ そろそろ新しいパックフィルター（紙パック）を用意しましょう。 |
| 赤点滅 | ▶ 目づまりしています。 | ▶ 本体の運転を止めます。ゴミプレスレバーを数回動かしてから、手元カップのゴミを捨てます。（12ページ） | ▶ 消灯 ▶ 通常のお掃除ができます。<br>赤点滅 ▶ パックフィルター（紙パック）を交換してください。 |

### 竹炭＆光触媒フィルター

すぐれた吸着・脱臭効果のある光触媒シート（竹炭入り）を用いたフィルターです。光触媒により太陽光に含まれる紫外線の作用で悪臭物質を分解するため、太陽光に当てることで脱臭効果が復帰します。通常はお手入れの必要はありませんが、脱臭効果が減少したと感じられるときはお手入れをしてください。（臭いの感じ方は個人差・体調・環境条件によって異なります。）

# お掃除のしかた

## 1 電源コードをまっすぐ引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む

## 2 「パワフル＆クリーン」モードか「ハイパワー」モードを選ぶ

●手元カップの切換レバーで切り換えてください。（7ページ）

## 3 手元スイッチを押す

ブラシ入/切 を押す

**床ブラシの回転部の回転を「入/切」するとき**

●床・たたみで静かにお掃除したいときは「切」にしてください。
●ゴミが取りにくい場合は「入」にしてください。

**ブラシ入/切を押すごとに「入↔切」が切り替わります。**

**自動**

を押す

**「自動」でお掃除するとき**

●ゴミのたまり具合に適した吸込力にコントロールします。

**手動**

を1回押す

**「強」でお掃除するとき**

●じゅうたんなど強い吸込力が必要なときに使用します。

**強/弱を押すごとに「強↔弱」が切り替わります。**

を2回押す

**「弱」でお掃除するとき**

●カーテンなど吸い付いて操作がしにくいときのお掃除に使用します。
●すき間ノズルを使ったお掃除に使用します。

を押す

**運転を止めるとき**

※電源プラグがコンセントに差し込まれていると、切 を押したときでも約2Wの電力を消費しています。

### お掃除のコツ

**狭いところのお掃除**

手元をひねり床ブラシの向きを変えると、狭いところのお掃除ができます。

クルッ

**低いところのお掃除**

●手元を下げると低いところのお掃除ができます。
●手元をひねるとより奥までお掃除できます。

クルッ

**床のお掃除**

床の傷つき防止のため、**板目にそって**片手で軽くすべらせます。

**たたみのお掃除**

たたみの傷つき防止のため、**たたみの目にそって**片手で軽くすべらせます。

**じゅうたんのお掃除**

●毛足が長いじゅうたんでは、「強」でお使いになると吸込力が強く、操作が重い場合があります。**その場合は「自動」でお使いください。**
●新しいじゅうたんでは、手元カップ、パックフィルター（紙パック）が遊び毛でいっぱいになりますが、使っているうちに遊び毛は徐々に少なくなります。

**お知らせ**

●大きなゴミなどを急激に吸いつかせた場合、**操作を軽くするため吸込力を弱めます。**

**お願い**

●大きなゴミを吸いつかせたまま**約3分間使用すると**、モーターの過熱を防ぐため、**運転が止まります。**このようなときは、ゴミを取りのぞき手元スイッチを押してください。再びご使用になれます。
●狭いところや低いところのお掃除をするときは、手元カップ、スタンドストッパーが床面、家具などにあたらないよう注意してください。
●表面が固く、凹凸したコンクリート床などで使用しないでください。床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗していると、床・たたみに傷をつけることがあります。

# お掃除終了後は

**お掃除終了後は電源プラグをコンセントから抜いてください。**

**①電源プラグを持ち、ハンドル兼用電源コード巻取りボタンを押しながら電源コードを巻き取る**
**②巻き取れない場合は、電源コードを1～2m引き出してふたたび巻き取る**

### スタンド収納

**①伸縮延長管を1回転させ、ホースを巻きつける**
**②床ブラシをすべらせながら本体側に引く**
**③スタンドストッパーを本体の穴に差し込む**

### ミニ収納　押し入れなど、高さの低い場所での収納

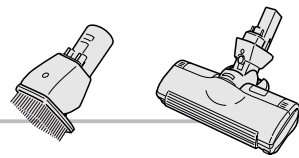
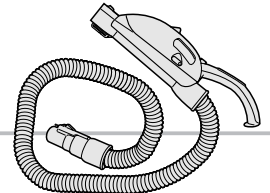
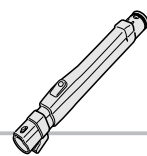
**①伸縮延長管を縮める**
**②伸縮延長管を1回転させ、ホースを巻きつける**
**③床ブラシをすべらせながら本体側に引く**
**④スタンドストッパーを本体の穴に差し込む**

**お願い**

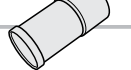
●収納状態で持ち運ばないでください。スタンドストッパーがはずれることがあります。
●標準付属品の床ブラシを取り付けて収納してください。それ以外（別売品など）で収納状態にするとスタンドストッパーがはずれることがあります。

# 付属品について

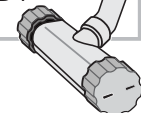
## 標準付属品

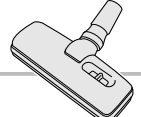
床ブラシ・ワンタッチどこでもブラシ付（1個）
（自走ブラッシングヘッド）

ホース（手元カップ付）

伸縮延長管（1本）

## 応用付属品

すき間ノズル（1個）

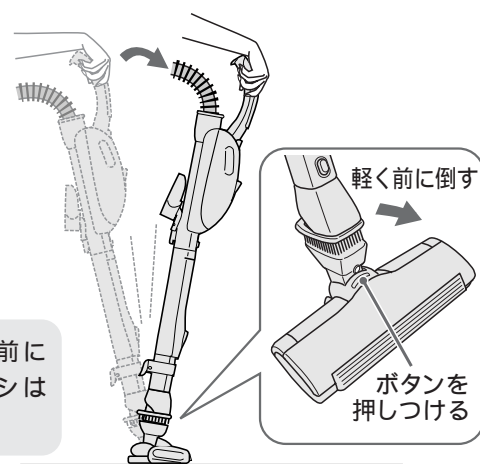
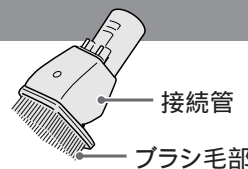
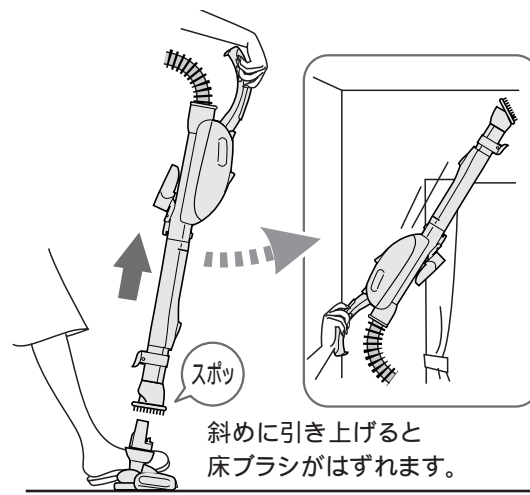
別売付属品用アタッチメント（1個）

## 別売品

フリーアングルブラシ付3段伸縮すき間ノズル VJ-N2

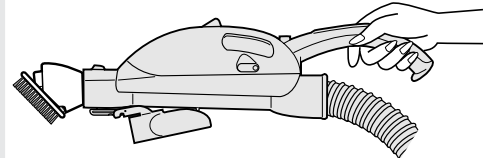
ふとん用ブラシ（1個） VJ-B4

丸ブラシ（馬毛製） VJ-M2U

ソフトフロアブラシ VJ-F110

- すき間ノズルは11ページを参照して取り付けてください。
- 別売付属品用アタッチメントは、別売品をご使用の際に、伸縮延長管またはホースに差し込んでお使いください。
- 別売品はお近くの東芝商品販売店でお買い求めできます。

## ワンタッチどこでもブラシの使いかた

**①（切）を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえて、延長管を前に倒す**
**②そのままグリップを上に引き上げて床ブラシをはずす**
**③手元スイッチを押して使う**

- 延長管を軽く前に倒せば床ブラシははずれます。

斜めに引き上げると床ブラシがはずれます。

- 床ブラシは、ボタンを押して手ではずすこともできます。

- ワンタッチどこでもブラシは、握り管の先端に差し込んでも使えます。

**お願い**
- 運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。
- 無理に延長管を前に倒さないでください。故障の原因になります。
- 接続管（ブラシ毛部はのぞく）は水洗いしないでください。（15ページ）

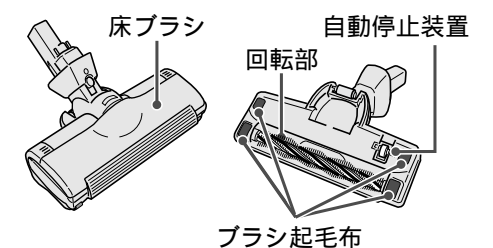
## ⚠警告

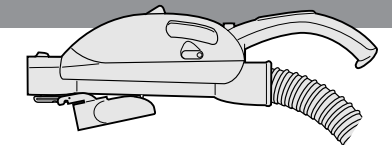
接触禁止

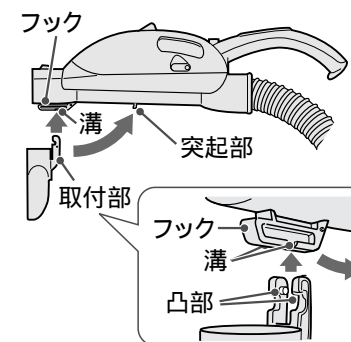
**床ブラシ・ブラシの回転部、自動停止装置など底面には触れない**
手などをけがすることがあります。特に小さなお子さまにご注意ください。

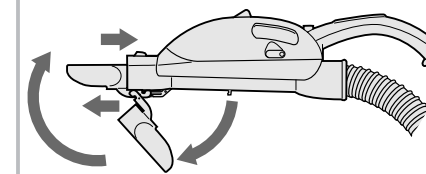
### 床ブラシの回転部について

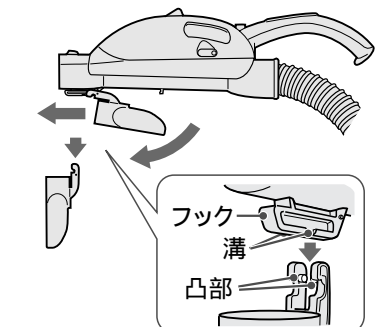
**この床ブラシには、自動停止装置がついており、床ブラシを床面に置くと回転部が回転し、床面から浮かすと安全のため回転部が止まります。**

- 床ブラシを振ると「カラン」と音がしますが、自動停止装置のボールとレバーの作動音で故障ではありません。
- 床ブラシは、床面にゆっくりとおろしてご使用ください。落とすように使用すると、自動停止装置がはたらき、回転部の回転が止まることがあります。
- ホットカーペットや毛足の長いじゅうたん、毛の密度の高いじゅうたんなどじゅうたんの種類によっては、回転部の回転が止まることがあります。このようなときは、（切）を押し、運転を止め再び（強/弱）を押してお使いください。

## すき間ノズルの使いかた

**通常は、（強/弱）を2回押し、「弱」で使う**
**※強い吸込力でお掃除するときは、（強/弱）を1回押し、「強」でお使いください。**

### 取り付けるとき

①すき間ノズルの取付部の凸部をフックの溝に合わせてはめる
②すき間ノズルを後ろ側にスライドさせる
③すき間ノズルを90°回転させて突起部にはめ込む

### ホースにセットするとき

①すき間ノズルの先端を突起部からはずす
②すき間ノズルをフックに引っかけたまま、前側にスライドさせる
③すき間ノズルを180°回転させホースの先端にしっかり差し込む

### 取りはずすとき

①すき間ノズルの先端を突起部からはずす
②すき間ノズルを動かし、フックの溝にすき間ノズルの取付部の凸部を合わせる
③すき間ノズルをはずす

- **すき間ノズルは、ホースの手元カップ部の下側に収納できます。**
- 伸縮延長管の先にもセットして使用できます。
- すき間ノズルは衝撃により収納状態でもはずれることがあります。
- 「強」で使用すると、保護装置がはたらくことがあります。

**お願い**
- **床などに使わないでください。傷をつけることがあります。**
- 20分以上続けて使用しないでください。モーターに負担がかかります。
- **すき間ノズルをフックから無理にはずさないでください。フックが変形して収納できなくなります。**

# ゴミの捨てかた

**ゴミを捨てる前には 切 を押して運転を止め、電源プラグを抜いてください。**
**お掃除が終わったら、こまめに手元カップ内のゴミを捨てることをおすすめします。**

**パックフィルター（紙パック）の目づまり**

**このクリーナーは空気と一緒にゴミ・ほこりを吸い込みます。パックフィルター（紙パック）の微細な通気孔が細かい粉ぼこりによってふさがれ、通気性が悪くなった状態になると目づまりをおこし、吸込力が弱くなります。**

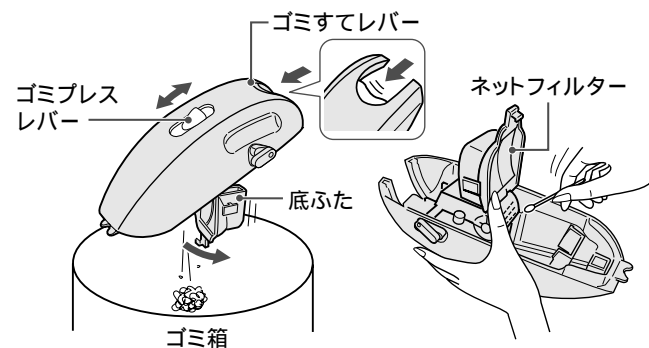
## 手元カップ内のゴミ

- ゴミを捨てる前にゴミプレスレバーを数回動かしてください。手元カップ内のゴミが圧縮され、ゴミ捨て時にゴミが飛び散りにくくなります。（ゴミの量によってはゴミプレスレバーが動かない場合があります。このときは無理に動かさずそのままゴミを捨ててください。また、ゴミの種類によっては圧縮されにくい場合があります。）
- ゴミを捨てたときにネットフィルターにゴミが付着している場合はお手入れしてください。（16ページ）

### 1 手元カップをはずす

**①手元カップ取りはずしボタンの㊚を押す**
**（手元カップが少し浮き上がります）**
**②握り管から手元カップを取りはずす**

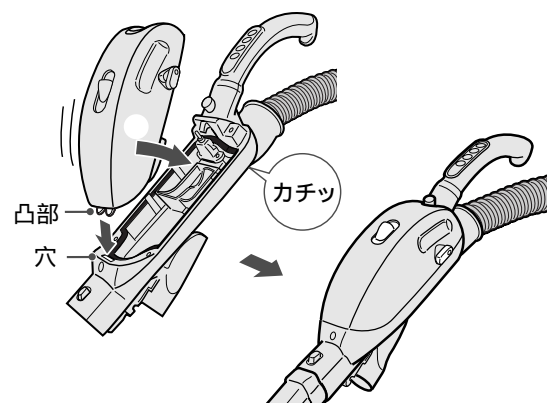
### 2 手元カップを大きめの紙袋（ポリ袋）や、ゴミ容器の中に入れてゴミを捨てる

**①ゴミプレスレバーを数回動かしてゴミを圧縮する**
**②ゴミすてレバーを押して底ふたを開け、ゴミを捨てる**

- ゴミが出にくい場合は、綿棒、古い歯ブラシなどでゴミを取り出してください。

### 3 底ふたを手でもどし、カチッと音がするまではめ込む

- 底ふたには無理な力を加えないでください。

### 4 手元カップを握り管に取り付ける

**①手元カップの凸部を、握り管の穴に入れる**
**②カチッと音がするまで確実にはめ込む**

**お願い**

- ゴミの量、種類により、ゴミが取りのぞきにくい場合があります。この場合は水洗いをしてください。（16ページ）



**お知らせ**

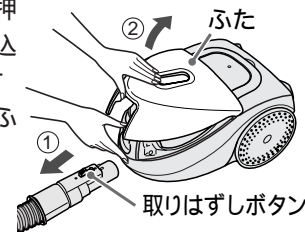
- 綿ゴミなどの風を通しやすいゴミはパックフィルター（紙パック）がいっぱいになってもお手入れサインが点滅しないことがあります。
- パックフィルター（紙パック）が目づまりしやすい砂ゴミ、土ほこりなどの粉ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミは、パックフィルター（紙パック）がいっぱいにならないうちに目づまりし、お手入れサインが点滅することがあります。
- 一度に多くの家電製品をお使いになるなどしてご家庭内の電源電圧が低下したときは、お手入れサインの点灯のしかたが変わることがありますが、故障ではありません。
- パックフィルター（紙パック）の交換時期はお手入れサインでお確かめください。（7ページ）
- ゴミを捨てても、あるいはパックフィルター（紙パック）を交換しても吸い込みが弱いときは、ヘパクリーンフィルターのお手入れをしてください（17ページ）

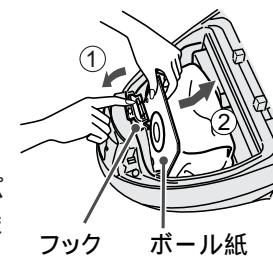
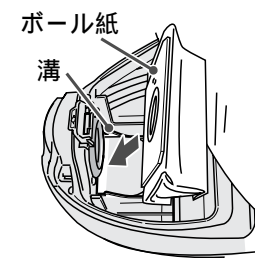
## パックフィルター（紙パック）の交換

**パックフィルター（紙パック）について（必ず東芝製の純正紙パックをご使用ください）**

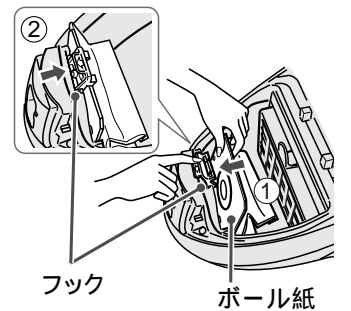
- お求めは、お買いあげの販売店またはお近くの東芝クリーナー取扱店でお買い求めください。
- **このクリーナーでは性能を維持するため、高性能トリプルパックフィルター（VPF-7）をご使用になることをおすすめします。**シール弁付東芝製 純正 トリプル紙パック（VPF-5）またはダブル紙パック（VPF-6）もご使用になれますが、ゴミの種類によっては、紙パックの交換時期が早くなります。
- クリーナーのパックフィルターは本体性能を維持するための大切な部品です。指定以外の純正表示のない紙パックを使用したときは、本体内で紙パックがふくらまずゴミをためられなかったり、紙パックからゴミがもれ、モーターの発煙・発火のおそれがあり、クリーナーの性能・品質は保証できません。

### 1 ホースをはずし、ふたを開ける

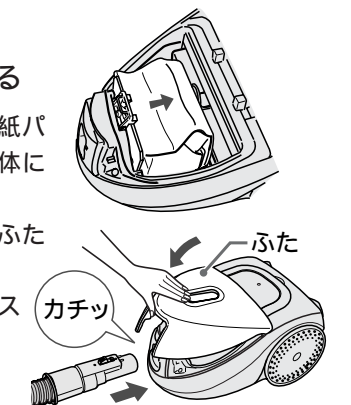
**①取りはずしボタンを押しながら、ホース差込口からホースをはずす**
**②本体を押さえながらふたを開ける**

### 2 パックフィルター（紙パック）を本体内部から取りだす

**①フックを引く**
**②パックフィルター（紙パック）のボール紙をつまんで引き出し、捨てる**

### 3 新しいパックフィルター（紙パック）のボール紙を、下の溝に確実に差し込む

- ボール紙を折ったり曲げたりしないでください。ふたが閉まらなかったり、ゴミもれの原因となります。

### 4 パックフィルター（紙パック）を本体内部にセットする

**①ボール紙の上部を前方に押しつける**
**②フックに引っかけ、パックフィルター（紙パック）をセットする**

- フックに無理な力を加えないでください。はずれることがあります。

### 5 ふたを閉めて、ホースを取り付ける

**①パックフィルター（紙パック）を本体内部全体に広げる**
**②本体を押さえながらふたを閉める**
**③ホース差込口にホースを取り付ける**

- パックフィルター（紙パック）の入れ忘れや、正しくセットされていないときはふたが閉まりません。

**お願い**

- パックフィルター（紙パック）のくり返しのご使用はおやめください。パックフィルター（紙パック）が破損して故障の原因になります。

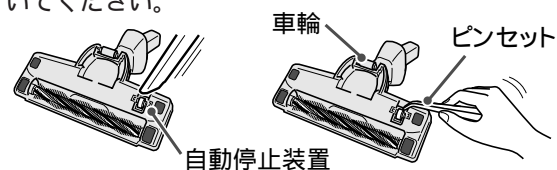
# お手入れ

**お手入れの前には 切 を押して運転を止め、電源プラグを抜いてください。**

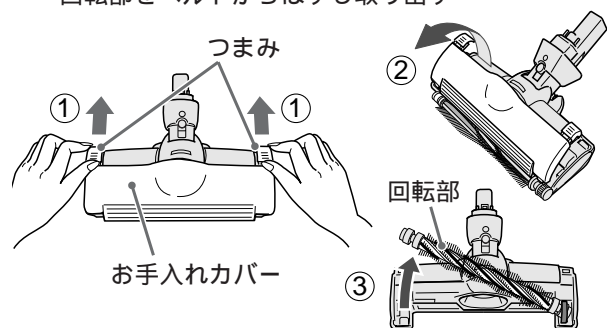
## 床ブラシ

お手入れは、伸縮延長管から取りはずしておこなってください。
週1～2度、お掃除の最後にお手入れしてください。回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

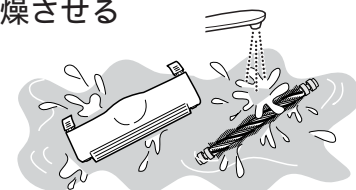
### 1 ゴミを取りのぞく

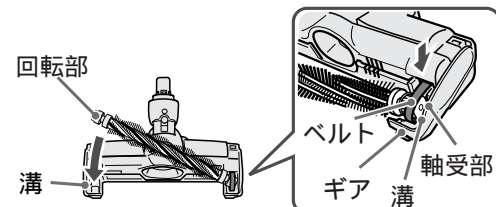
- 自動停止装置にからみついたゴミ、車輪のまわりに入ったゴミを吸い取り、ピンセットで取りのぞいてください。

- ゴミがたまったままお使いになると**車輪が回らず、床、たたみを傷つける**ことがあります。

### 2 お手入れカバーをはずし、回転部を取り出す

①つまみを矢印の方向に動かす
②お手入れカバーを手前に動かす
③回転部をベルトからはずし取り出す

### 3 回転部にからみついたゴミを取りのぞく

- 回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで切り取りのぞいてください。

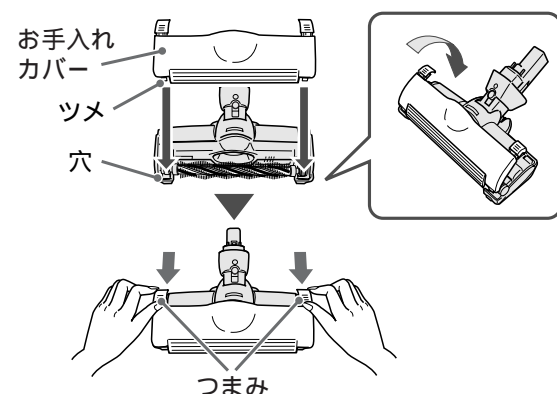
### 4 回転部、お手入れカバーを水で洗い、陰干しして十分に乾燥させる

### 5 十分な乾燥を確認して回転部を取り付ける

①回転部のギヤをベルトに入れる
②ケースの溝に軸受部を取り付ける

- 回転部のギヤは確実にベルトに取り付けてください。ギヤが入っていないと回転部は回りません。

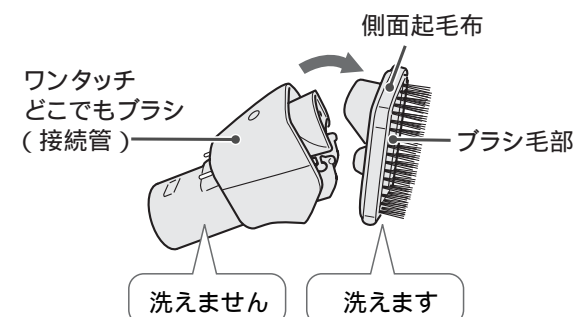
### 6 お手入れカバーを取り付ける

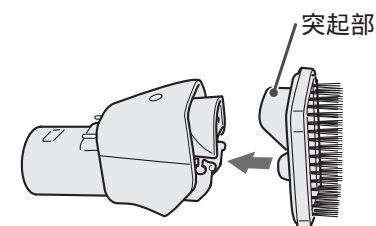
- お手入れカバーのツメを穴に入れて、浮きがないようにつまみで確実にロックしてください。

**お願い**

- 床ブラシ下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗していると床・たたみに傷をつけることがありますので、お手入れの際に点検してください。摩耗しているときは、販売店にご相談ください。
- 回転部の軸受部には注油しないでください。回転不良の原因になります。
- 回転部、お手入れカバー以外は水洗いしないでください。故障の原因になります。
- 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。
- 暖房器具、ドライヤーなどで乾かさないでください。

## ワンタッチどこでもブラシ

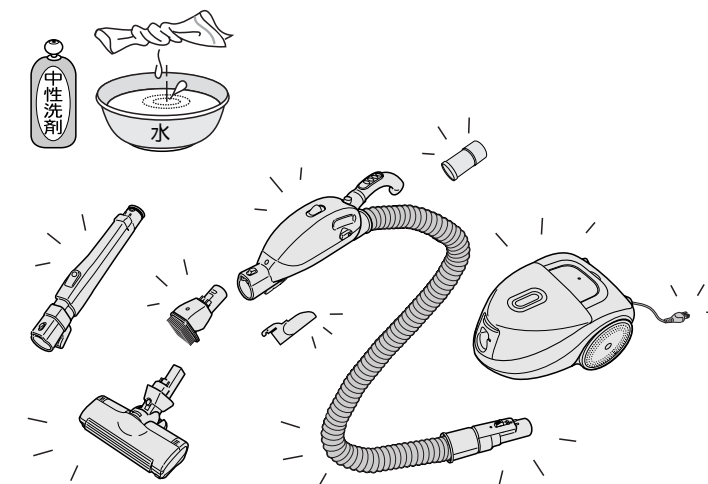
ブラシ毛部ははずして水洗いできます。

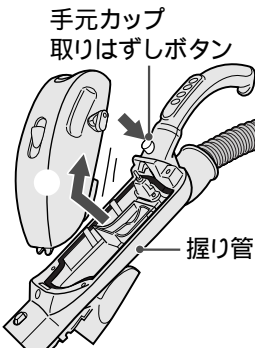
### 1 ワンタッチどこでもブラシ（接続管）を持ち、ブラシ毛部を前方へ軽くひねりながらはずす

### 2 水洗いをし、十分に乾燥させる

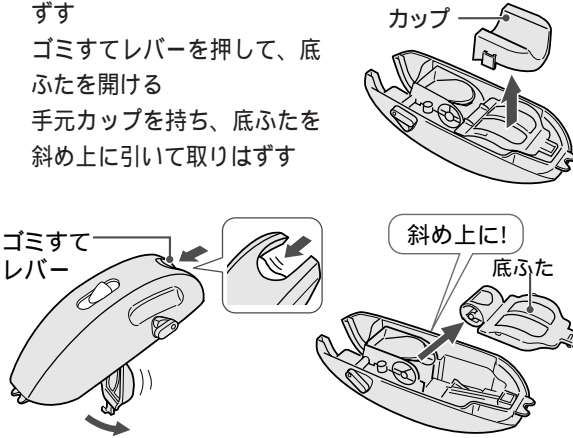
### 3 ブラシ毛部の突起部がある方を上にして、接続管にかけてカチッと音がするまではめ込む

**お願い**

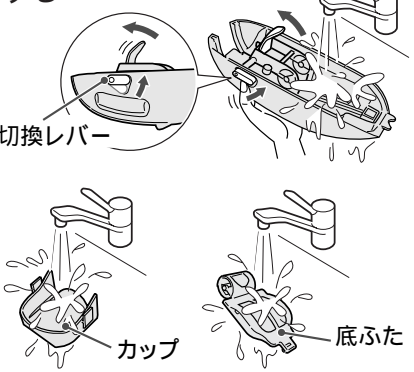
- 接続管は、水洗いしないでください。
- 側面起毛布を無理に引っぱらないでください。

## 本体・付属品

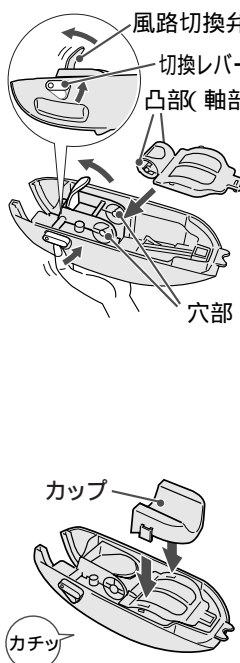
**本体や付属品が汚れたときは、水または中性洗剤をふくませた布でふく**

**お願い**

- ベンジンなどでふかないでください。ひび割れ・変形・変色の原因になります。

## 手元カップ部

ゴミを捨ててからお手入れしてください。（12ページ参照）

### 1 手元カップをはずす

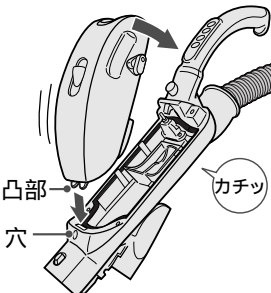
①手元カップ取りはずしボタン㊞を押す（手元カップが少し浮き上がります）
②握り管から手元カップを取りはずす

### 2 手元カップ裏側のカップ、底ふたをはずす

①手元カップ裏側のカップをはずす
②ゴミすてレバーを押して、底ふたを開ける
③手元カップを持ち、底ふたを斜め上に引いて取りはずす

### 3 水洗いをする



●水洗い後、ネットフィルターにゴミが残ったまま乾燥しますと、臭いが発生することがあります。

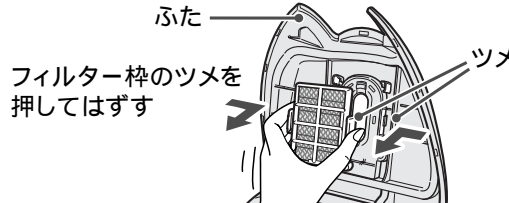
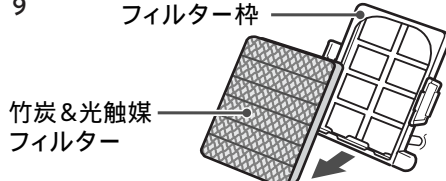
### 4 十分な乾燥を確認し、手元カップの底ふた、カップを取り付ける

①切換レバーを「パワフル＆クリーン」モードに合わせて風路切換弁を開いた状態で、底ふたの凸部（軸部）を押さえながら手元カップの穴部に挿入してはめる
②底ふたを手で戻し、カチッと音がするまではめ込む
③底ふたにカップを取り付ける

### 5 握り管についたゴミはティッシュペーパーなどで取りのぞく

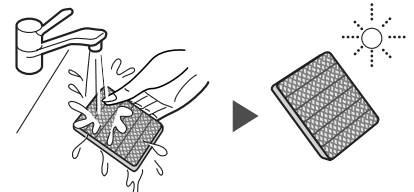
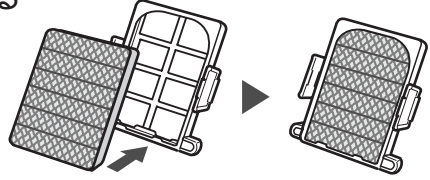
### 6 手元カップを握り管に取り付ける

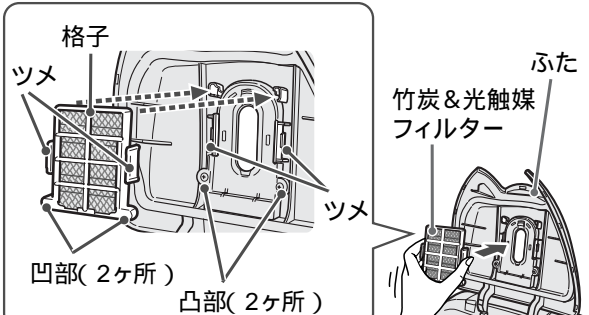
①手元カップの凸部を、握り管の穴に入れる
②カチッと音がするまで確実にはめ込む

**お願い**

●洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具、ドライヤーで乾かさないでください。性能・品質を保証できません。
●お手入れ後は、必ず十分に乾燥させてからセットしてください。ぬれたままでご使用になると故障の原因になります。
●底ふたに無理な力を加えないでください。破損の原因となります。



## 竹炭＆光触媒フィルター

### 1 ふたからフィルター枠をはずす

### 2 フィルター枠から竹炭＆光触媒フィルターをはずす

### 3 竹炭＆光触媒フィルターを水洗いし、天日で十分に乾燥させる

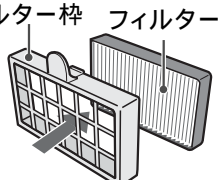
●竹炭＆光触媒フィルターを変形させるとフィルター枠にはまらなくなりますので、注意してください。

### 4 竹炭＆光触媒フィルターをフィルター枠にはめる

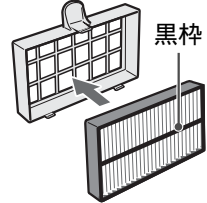
●竹炭＆光触媒フィルターに裏表はありません。

### 5 フィルター枠をふたにはめ込む

●格子側を手前にし、凹部と凸部を合わせてはめ込んでください。

## ヘパクリーンフィルター

### 1 フィルター枠のつまみを持ち、本体からはずす

### 2 フィルター枠からヘパクリーンフィルターをはずす

●フィルターの左右の隅を指で押して、フィルター枠からはずしてください。



### 3 汚れを落とす

●たたいてほこりを落としてください。

### 4 ヘパクリーンフィルターをフィルター枠にはめる

●フィルターの黒枠がない面を前にしてフィルター枠にはめてください。

### 5 本体の穴部にフィルター枠の凸部を合わせて取り付ける

**お願い**

●水洗いはしないでください。破損の原因になります。

# このようなときは

## ⚠警告

分解禁止

**改造はしない　また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない**
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

### 修理サービスを依頼する前に

● ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約15秒後にふたたび差し込んで動作を確認してください。それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

| このようなときは | 調べるところ | 直しかた | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| モーターが回転しない | ● ホースが本体に差し込まれていますか。 | → しっかり差し込んでください。 | 6 |
| | ● 手元カップや紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか。 | → 本体の保護装置がはたらいています。 | 19 |
| | ● ホース・伸縮延長管にゴミがつまっていませんか。 | → 本体の保護装置がはたらいています。 | 19 |
| | ● 床ブラシにゴミが吸い付いていませんか。 | → 本体の保護装置がはたらいています。 | 19 |
| | ● 東芝製の純正紙パック以外を使っていませんか。 | → 東芝製の純正紙パックをお使いください。 | 13 |
| モーターの回転が変動する | ● ゴミがいっぱいたまったままお使いになると、本体保護のため吸込力を弱める機能がはたらく場合があります。 | → マイコンによる制御で異常ではありません。 | 9 |
| | ● 東芝製の純正紙パック以外を使っていませんか。 | → 東芝製の純正紙パックをお使いください。 | 13 |
| 吸込力が弱い | ● 手元カップがゴミでいっぱいになっていませんか。 | → ゴミを捨ててください。 | 12 |
| | ● フィルターの汚れがひどくありませんか。 | → お手入れしてください。 | 17 |
| | ● お手入れサインが点滅していませんか。 | → 手元カップのお手入れをしてください。それでも点滅している場合は、パックフィルターを交換してください。 | 12 |
| | ● ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミがつまっていませんか。 | → ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取りのぞいてください。 | 6 |
| | ● 東芝製の純正紙パック以外を使っていませんか。 | → 東芝製の純正紙パックをお使いください。 | 13 |
| 床ブラシの回転部が回転しない | ● 回転部のまわりに糸くずがたくさん巻きついていませんか。 | → 取りのぞいてください。床ブラシの保護装置がはたらいています。 | 14 |
| | ● ブラシ本体とお手入れカバーの間にすき間ができていませんか。 | → お手入れカバーを取り付け直してください。 | 14 |
| | ● 大きなゴミか、薄い敷物を巻き込んでいませんか。 | → 床ブラシの保護装置がはたらいています。 | 19 |
| | ● 回転部のギヤがベルトに入ってますか。 | → 回転部を取り付け直してください。 | 14 |
| 電源コードが巻き取れない引き出せない | ● 電源コードが片よって巻き取られていませんか。 | → 1〜2m引き出してふたたび巻き取ってください。 | 9 |
| | ● 電源コードがからんでいませんか。 | → ハンドル兼用電源コード巻取りボタンを押しながら「巻き取る」「引き出す」操作を2〜3回くり返してください。 | 9 |

**それでも異常のある場合は、裏表紙の保証とアフターサービスをご参照ください。**
● ご使用中、本体及び電源コード、排気風が熱く感じられてきますが異常ではありません。モーターの熱のためです。
● ゴミがたまってくると、吸込力を保つためにモーターの回転数が高くなり、音が少し大きくなりますが異常ではありません
● ご自分での修理は、危険な場合がありますから絶対にしないでください。
● 電源プラグをコンセントに差し込むとき、火花が散る場合がありますが、故障ではありません。



# 保護装置について

**モーターの過熱を防ぐため、本体内部に運転を止める保護装置がついています。**
**次のようなとき、保護装置がはたらきますのでお手入れをしてください。**

## 本体の保護装置がはたらくとき

**このようなとき**

● 手元カップ、またはパックフィルター（紙パック）がゴミでいっぱいのまま運転し続けたとき
**砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミなど、吸込むゴミの種類によっては、手元カップまたはパックフィルター（紙パック）がいっぱいになる前に、保護装置がはたらくことがあります。**
● ホースや伸縮延長管や床ブラシなどにゴミがつまったまま運転し続けたとき
● すき間ノズルで連続運転使用したとき
● 夏期など室温が35℃を超えるとき
● 吸込口や排気口をふさいで連続運転し続けたとき
● お手入れサインが点滅したまま使用したとき

**直しかた**

**①手元スイッチの 切 を押し、電源プラグをコンセントから抜く**
**②パックフィルター（紙パック）を交換するか、またはホース、伸縮延長管、床ブラシなどにつまったゴミや排気口などをふさいでいる物を取りのぞく**
**③涼しい場所におく**

**約1時間後、保護装置が解除され、再び使用できます。**

## 床ブラシの保護装置がはたらくとき

**床ブラシのモーターの過熱を防ぐため、回転部（ブラシ）の回転が自動的に停止します。**

**このようなとき**

● 回転部（ブラシ）を回転させたまま同じ場所に放置したり、床に強く押しつけたとき
● 回転部（ブラシ）に異物を巻き込んだとき

**直しかた**

**手元スイッチの 切 を押し、床ブラシを伸縮延長管からはずし、床ブラシに巻き込んだ異物を取りのぞきます。（14ページ）**

**約10分後、保護装置が解除され、再び使用できます。**

# 抗菌の効果

| 部品名 | 抗菌の確認を行った試験機関 | 試験方法 | 抗菌の方法 | 抗菌の処理を行っている部品の名称 |
|---|---|---|---|---|
| 手元カップ | （財）日本食品分析センター | JIS Z 2801 | 樹脂に練り込み | プラスチック |
| 床ブラシ | （財）日本化学繊維検査協会 | 統一試験法 | 繊維に付着 | ブラシ毛 |
| アレルゲットフィルター | （財）日本紡績検査協会 | JIS Z 2801 | 繊維に付着 | 不織布 |
| 高性能トリプルパックフィルター（VPF-7） | （財）日本食品分析センター | JIS L 1902 | 繊維上で化学結合（アルミノケイ酸+銅） | パックフィルター内装紙 |

# 仕様

| 電源 | 消費電力 | 外形寸法 | | | 質量 | 吸込仕事率 | 運転音 | 集じん容積 | 電源コードの長さ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 長さ | 幅 | 高さ | | | | | |
| 100V 50-60Hz 共用 | 1000W 〜約300W | 337 mm | 250 mm | 183 mm | 5.4kg（ホース・伸縮延長管・床ブラシ含む） | 620W〜約90W | 59dB 〜約53dB | パックフィルター（紙パック）1.6L 手元カップ 0.2L | 5m |

手元スイッチ「強」にて消費電力1000W、吸込仕事率620W、運転音59dB